

8:1 主はモーセに仰せられた。「パロのものに行ってください。主はこう仰せられます。

『わたしの民を行かせ、彼らにわたしに仕えさせるようにせよ。』

8:2 もし、あなたが行かせることを拒むなら、見よ、わたしは、あなたの全領土を、かえるをもって、打つ。

8:3 かえるがナイルに群がり、上って来て、あなたの家にはいる。あなたの寝室に、あなたの寝台に、あなたの家臣の家に、あなたの民の中に、あなたのかまどに、あなたのこね鉢に、はいる。

8:4 こうしてかえるは、あなたとあなたの民とあなたのすべての家臣の上に、はい上がる。』」

8:5 主はモーセに仰せられた。「アロンに言え。あなたの手に杖を持ち、川の上、流れの上、池の上に差し伸ばし、かえるをエジプトの地に、はい上がらせなさい。」

8:6 アロンが手をエジプトの水の上に差し伸ばすと、かえるはい上がって、エジプトの地をおおった。

8:7 呪法師たちも彼らの秘術を使って、同じようにかえるをエジプトの地の上に、はい上がらせた。

8:8 パロはモーセとアロンを呼び寄せて言った。「かえるを私と私の民のところから除くように、主に祈れ。そうすれば、私はこの民を行かせる。彼らは主にいけにえをささげることができる。」

8:9 モーセはパロに言った。「かえるがあなたとあなたの家から断ち切られ、ナイルにだけ残るように、あなたと、あなたの家臣と、

あなたの民のために、私がいつ祈ったらよいのか、どうぞ言いつけてください。」

8:10 パロが「あす。」と言ったので、モーセは言った。「あなたのことばどおりになりますように。私たちの神、主のような方はほかにいないことを、あなたが知るためです。」

8:11 かえるは、あなたとあなたの家とあなたの家臣と、あなたの民から離れて、ナイルにだけ残りましょう。」

8:12 こうしてモーセとアロンはパロのところから出て来た。モーセは、自分がパロに約束したかえるのことについて、主に叫んだ。

8:13 主はモーセのことばどおりにされたので、かえるは家と庭と畑から死に絶えた。

8:14 人々はそれらを山また山と積み上げたので、地は臭くなった。

8:15 ところが、パロは息つく暇のできたのを見て、強情になり、彼らの言うことを聞き入れなかった。主の言われたとおりでである。

エジプト人はかえるの繁殖力旺盛なところから、それを豊穡のシンボルとし、さらには神格化しました。彼らがお守りのように願を付けていたかえるが、実は害になるものであると明らかになりました。本当の豊穡は、気候をも司る神様にあるのです。

現代でも人々が願掛けに用いるようなものに、害があることが多いので気をつけましょう。本当の豊かさは神様から与えられるということを覚え、その確信が揺らぐことのないようにしましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

